



所沢市議会議員

おぎの やすお

# 荻野泰男 市政レポート Vol.16

July, 2010



## 本年10月より廃プラスチック類の処理が埋立てから焼却へ

所沢市議会の平成22年第2回定例会は、6月10日から7月1日まで開催され、一般会計補正予算をはじめとする全ての市長提出議案が全会一致または賛成多数により可決されました。なお、これまで埋立て処理されてきた廃プラスチック類が本年10月より焼却されることになり、それにとまなう関連予算の補正が行われました。また、所沢市防犯のまちづくり推進条例および所沢市空き家等の適正管理に関する条例が制定されました。主な議案の概要、廃プラ類の処理方法については、下記をご参照ください。

### 【主な議案の概要について】

#### ● 平成22年度所沢市一般会計補正予算

○一時・特定保育事業 (975万6千円)・・・一時的な保育希望の増加により、県の補助金等を活用し、公立保育園2園において、一時預かり・特定保育事業を実施するもの。

○女性特有のがん検診推進事業 (6406万4千円)

特定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン等を送付するというもの。

○さやまがおか保育園駐車場賃借事業(43万4千円)

園児の送迎用として、民間駐車場を借り上げるというもの。

#### ● 所沢市国民健康保険条例の一部改正

非自発的失業者の税負担の軽減措置等について規定。

#### ● 所沢市空き家等の適正管理に関する条例

空き家等の所有者に対して適正な管理を促し、生活環境の保全、防犯の推進を図る目的で制定。本年10月施行。

#### ● 廃プラスチック類の処理方法の変更について

廃プラスチック類※については、これまで山形県の米沢市等まで運搬し、埋立て処分されてきたが、本年10月1日より燃やせるごみと混合して焼却されることとなったことに伴い、関連予算の補正が行われた。

※「廃プラスチック類」とは、「燃やさないごみ」として収集される履物、ビデオテープ、ハンガー、ゴム製品、ポリバケツ等を破砕したあとに残ったものをいう。

○ **減額補正額**・・・一般廃棄物処分等業務委託料(埋立て費用)、環境保全協力金(米沢市に対し、1トン当たり1千円支払っていた)、電気料の合計約1億5700万円

○ **増額補正額**・・・施設修繕料(ドラム式磁選機の設置等)、排ガス等測定分析業務委託料の合計約2900万円

○ 家庭における温暖化防止活動を推進するため、温暖化防止活動奨励金(100万円)、おひさまエネルギー利用促進事業費補助金(700万円)をそれぞれ増額。

なお、分別方法については従来と変更ありません。

次回定例会は、9月2日(木)からの予定です。

自宅事務所 04-2949-6735 E-mail tokorozawa@oginoyasuo.com

議会事務局 04-2998-9256 ホームページ <http://www.oginoyasuo.com/>



# 荻野泰男の一般質問（抜粋）

## 【財政に関する分かりやすい情報の提供を！】

**荻野泰男**・・・(1)「中期財政計画」において、長期財政計画の計画年度は28年度までとなっている。計画の実効性を高めるためにも「総合計画」の計画年度と一致させた方が良いのでは？ (2)市長はマニフェストにおいて、市民向け財政レポートの発行を掲げていたが、分かりやすい財政情報の提供についての見解は？ **富澤財務部長**・・・(1)「中期財政計画」は「総合計画」を財政面から裏付けるものであり、今後の策定にあたっては、総合計画とリンクするよう十分に配慮していきたい。 **当摩市長**・・・(2)市民との協同のまちづくりには財政情報の共有が不可欠である。現在公表している財政情報は十分だとは考えていないので、今後も工夫も加えながら、より分かりやすい情報提供の充実に努めていきたい。

## 事業仕分けを実施

6月26日、27日の両日、市役所にて計40事業を対象に事業仕分けが実施されました。この内4事業が「不要」と判定されましたが、仕分け結果は市の最終判断ではなく、予算編成や事務改善の参考にされます。

## 【運転免許自主返納者に住基カード無料交付を！】

**荻野泰男**・・・高齢者の事故防止策の一環として、運転免許証を自主的に返納した高齢者に対し、住民基本台帳カードを無料で交付するサービスを実施する自治体が県内でも増加しているが本市においても同様のサービスの実施を検討できないか？

**大館市民経済部長**・・・運転免許証を返納した高齢者にとって、住基カードは運転免許証に代わる身分証明として有益であると考えられることから、無料交付については今後実施の方向で検討を進めたい。



**荻野泰男**・・・市内の老人憩の家等で通信カラオケが導入されていないのは、みかじま荘だけである。利用者の方々からの要望は大変多く、各施設間の公平性の確保という観点からもカラオケ装置の更新を早急に行うべきではないか？

**内藤保健福祉部長**・・・みかじま荘のカラオケ装置は従来型のレーザーカラオケであることから、利用者の利便性、他施設との公平性に配慮し、更新に向けて事務を進めたい。



## 【みかじま荘のカラオケ装置の更新を！】

上記のほかにも、今回は第5次総合計画、ミューズの自主事業の収支、工業の振興そして松原学園(知的障害児通園施設)の移転後の跡地利用等について、多岐にわたり、市の見解を質しました。なお、松原学園の跡地利用について、担当部長の答弁は「現時点では検討していないが、今後市有地等取得利用検討委員会において検討されることになる」という趣旨のものでした。



▲ 現在の松原学園

## プロフィール

- 1970(昭和45)年2月3日、所沢市生まれ。40歳。 ●所属政党・・・無所属。
- 早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士。ファイナンシャル・プランナー(CFP認定者)。
- NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生。
- 2007年4月、所沢市議会議員選挙にて初当選。 ●所属党派・・・市民クラブ。
- 建設水道常任委員会副委員長。 ●議会運営委員会委員。
- 発行元/荻野泰男事務所 〒359-1166 所沢市糞谷1746-1 TEL 04-2949-6735 FAX 04-2949-7929

## ※ご意見・ご要望などを FAXでご返送ください

⇒ 04-2949-7929

お名前	
ふりがな	
ご住所	
(〒359- )	
所沢市	
ご連絡先	
TEL(O4)	—
E-mail	
ご意見・ご要望を、是非お寄せください！	